

平成22年度学校運営協議会委員・学校関係者評価委員研究協議会

取手市における学校評価の取組について



取手市教育委員会 指導課

平成20年度 取手市「学校評価の充実・改善」のための実践研究

実践校 8校 (小学校5校 中学校3校)

平成21年度 取手市「学校評価・情報提供の充実・改善」のための 実践研究

実践校 26校 (小学校18校 中学校8校)

市内全小中学校



取手市 学校評価の実践研究

研究組織

・運営委員会 及び 4つの小委員会を組織

評価項目等検討小委員会

DVD制作小委員会(H20)

テンプレート作成(H20)活用(H21)小委員会

web構築(H20)学校PR検討(H21)小委員会

・運営委員会委員長 ... 筑波大学・窪田眞二教授

学校評価についての理論指導

各小委員会や各学校の研究を支援

本日は、学校関係者評価委員の皆様向けに
特に DVD制作小委員会 における実践
を中心にお話をさせていただきたい。



3

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を依頼された際に感じた不安は？

A 不安1

学校評価の知識(必要性,目的,方法等)に関する不安

・何を評価するのか?どこまで評価したらいいのか?

・学校を採点するの?「評価」という言葉が重かった。

・学校の比較につながりかねない学校評価自体に疑問を感じた。

4

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を依頼された際に感じた不安は？

A 不安2

学校関係者評価委員という役割への不安

- ・専門家ではない。学校を評価できる立場にない。
- ・素人にできる訳がない。学校を評価するとは恐れ多い。
- ・仕事が忙しい。学校の様子を年に数回参観しただけで評価することができるものなのか。

5

平成20年度 取手市「学校評価の充実・改善」のための実践研究

DVD制作小委員会の取組
【学校関係者評価委員研修用DVDの制作】

不安1・学校関係者評価委員の皆様と、学校評価の**必要性**や**目的**、**方法**等を共有したい。

不安2・役割への**不安感**を少しでも解消していただきたい。

学校評価ガイドラインに基づく研修用DVDを制作

毎年度の第1回学校関係者評価委員会開催時に各校で活用することを想定

DVD視聴後に、各校の担当者が補足説明を加えることを想定

6

平成20年度 取手市「学校評価の充実・改善」のための実践研究

学校関係者評価委員研修用DVDの内容

- 学校評価全般について(約5分)
- 学校関係者評価委員の役割について(約5分)
- 年間スケジュールに沿って -
- 専門家(筑波大・窪田眞二先生)から
- 学校関係者評価委員へのメッセージ(約1分)



7

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を依頼された際に感じた不安は？

A 不安1

学校評価の知識(必要性,目的,方法等)に関する不安

学校をよりよくするための取組です。子どもたちのために！

学校の自己評価結果を評価していただくことで,学校の自己評価の妥当性や透明性を高めたいのです。

年間スケジュールに沿って委員会が開催されます。授業参観や教職員との懇談,アンケート結果等を自己評価表の評価項目・評価指標に照らして判断してください。(取手市では,評価項目を10程度にしぼりこみ重点化を図りました。)

8

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を依頼された際に感じた不安は？

A 不安2

学校関係者評価委員という役割への不安

地域や保護者の皆様との**連携協力**が不可欠です。評価活動を通じたコミュニケーションにより**お互いの理解**を深めたいのです。

地域住民・保護者など**それぞれの立場や視点**から多様なご意見を頂戴することが、よりよい学校作りにつながります。

学校に**点数**をつけたり**格付け**したりする役割ではありません。

専門的・客観的な評価は、**第三者評価**において実施します。

9

平成20年度 取手市「学校評価の充実・改善」のための実践研究

学校関係者評価委員研修用DVD

- ・毎年度の第1回学校関係者評価委員会開催時に視聴。
 - ・学校関係者評価委員の皆様と、学校評価の必要性や目的、方法等を共有するとともに、皆様の不安感の解消に少しでも役立てていただきたい。
- 詳しくは

取手市教育委員会指導課

検索



10

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を1~2年間経験した現在の不安や困り事,課題と感ずることは?

A 評価の根拠とすべき情報が十分に得られない。

- ・頻繁に学校に足を運べるわけではない。
- ・授業が良くなっているかは,子どもを通してしか分からない。
- ・自分は保護者なので子どもからの話が参考になるが…。
- ・お便り等には書かれていない「表にでない課題」も知りたい。
- ・目に見えないものを評価することが難しい。

11

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を1~2年間経験した現在の不安や困り事,課題と感ずることは?

A 評価の根拠とすべき情報が十分に得られない。

学校

教職員や子どもとの対話の場の設定

自己評価表の評価指標を改善

委員の皆様

単に説明を受けるだけでなく,必要な資料を要望したり,教職員や子どもと積極的に対話するなど,能動的な評価活動を!

委員には保護者も含まれています。委員の皆様同士の情報交換も!



12

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を1~2年間経験した現在の不安や困り事,課題と感ずることは?

A 他校の委員との交流の場や全体研修会が必要である。

- ・他校の学校関係者評価委員との情報交換を,自らの評価活動に役立てたいが,学校の特色等についての比較になることは心配。
- ・変化が激しい時代である。数年に一度は専門家の話を聞きたい。
- ・校内では言いたいことが言えないこともある。直接,教育委員会と話をする場が欲しい。

13

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

Q 学校関係者評価委員を1~2年間経験した現在の不安や困り事,課題と感ずることは?

A 他校の委員との交流の場が欲しい。

教育委員会

DVDを活用しての校内研修に加え,教育委員会による全体研修会を開催。専門家による講義やワークショップを企画。

委員の皆様

他校の委員との交流を評価活動の改善に役立てていただきたい。各校における教育活動の単純な比較にならないよう留意する必要。

14

学校関係者評価委員の皆様にお伺いしました。

調査期間:平成22年12月20日~22日 調査対象:52人(各校2人) 調査方法:電話

- ・委員会の度に丁寧な資料を準備してくれてありがたい。学校にとって過度な負担になっていないかは心配である。
- ・世の中にはマスコミを騒がせるような迷惑な教員もいるが、学校関係者評価を経験したことで学校の努力がよく理解できた。
- ・日頃から学校のファンクラブになりたいと考えている。

学校の応援団として、
ちょっと辛
口のよい学校づくりのための
アドバイスをお願いします。

